



隆 實川たかし 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

直近の空港運用状況
實川議員 成田空港は、空港周辺地域はもとより、本県経済の活性化になくてはならない重要な施設だ。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う入国制限などにより、非常に厳しい状況が続いたが、それから3年経過し、国の方針等を受け、空港にもようやく賑わいが戻りつつあるという。そこで

運用状況と県の受け止め方
総合企画部長 新型コロナウイルス感染症の影響下においても好調であった貨物便に加え、旅客便においても、国内線については、発着回数、旅客数ともに、過去最高だったコロナ前の令和元年に近い水準まで回復しています。

しかし、国際線については、昨年10月に水際対策が緩和

されて以降、発着回数、旅客数とも回復してきているものの、令和元年と比べ、昨年の年間発着回数は約4割、旅客数は約3割となりました。

成田空港を核とした本県経済の活性化を図るうえで、その強みである豊富な国際線旅客のネットワークを活かしていくことが不可欠であり、引き続き、成田空港活用協議会などと連携

して利用促進を図り、国際線旅客便の回復にも取り組んでまいります。

防音工事の取組状況
實川議員 空港会社も、昨年10月には、B滑走路延伸のため、東関東のトンネル化に向けた迂回路工事に着手するなど取組が進んでいるという。

整備の進捗と同時に、空港と地域の共生の観点から、航空機騒音対策を遅延

成田空港 防音工事、遅滞なく

なく進める必要がある。

しかし、空港会社が進める「航空機騒音防止法」に基づく防音工事について、新たな防音工事の対象地域から早期完工を求める声が届いており、令和10年度末の新滑走路供用開始に向けて、その進捗が大変気になるところだ。そこで何うが、

成田空港周辺地域における騒音法に基づく防音工事の取組状況はどうか。

総合企画部長 更なる機能強化に伴い、騒音法による騒音対策区域が令和2年4月に拡大され、この結果、6,180戸が新たに対象



2月県議会一般質問に登壇した實川隆議員

2月県議会・一般質問

DX推進 まず体制整備を

山武市・山武郡選出で自民党デジタル化推進プロジェクトチームの座長を務める實川隆議員は、2月県議会一般質問に登壇。成田空港周辺の防音工事始め、畜産業の飼料問題、県道飯岡宮線のバイパス、歩道整備、栗山川、大布川の整備など地元に関連する様々な課題をとり上げ、当局の姿勢や考えをたずねました。今回のレポートでは、その概要をお伝えします。

県庁のDX推進体制
實川議員 県では、今年度、デジタル推進局を設置し、デジタル化の取組を進めてきたが、更に加速するためには、推進体制を整備する必要があります。

また、実際にDXに携わる職員の育成も急務である。そこで2点伺う。

県庁におけるDX推進をどのような体制で取り組んでいるのか。

知事 各部署の業務にデジタル技術等を活用して課題解決につなげられる体制をしっかりと整備することが重要だ。

このため県では、来年度から、各部署にDXの中核

を担う推進リーダーを配置するとともに、デジタル推進課にデジタル化支援室を新設し、各部署の取組を加速させるための支援を行うことなどにより、DXに取り組む体制を構築します。

また、職員がデジタル技術等を効果的に活用していくための専門的助言を行うアドバイザーも設置します。

加えて、職員が部署横断的な取組を強化するため、副知事をトップとするDX推進委員会を設置することとしており、全庁一体となつてDXを推進してまいります。

職員のスキルアップ
實川議員 DX推進のためにどのように職員のスキルアップを図るのか。

デジタル改革推進局長 全職員が一体となつてDX推進に取り組むため、幹部職

員向けにマネジメント研修を、全職員向けにDXの知識向上を図る研修を行っており、今後も実施していくこととしています。

また、中核を担うDX推進リーダーや推進局の職員に対して、業務改善の考え方や支援手法等の実務に活用できる研修を実施します。

さらに、支援スキルの習熟度を高めるために、随時アドバイザーから助言を得られる環境を整えていく予定です。

要望 県庁におけるDXが進展し、県の様々な行政サービスの利便性が向上していくことを期待している。これまで以上にスピード感を持ってDXを推進するために、しっかりと人材育成するよう要望する。

●山武市・山武郡や県政のご相談、ご要望をお聞かせください

議 県

事務所

〒289-1732 山武郡横芝光町横芝515

TEL.0479-82-2688 FAX.0479-82-2799

実川たかし

う、空港会社に働きかけてまいります。

要望 騒音法に基づく防音工事は、空港会社が対応するものだが、県としても空港会社にしっかりと申し述べるなど、地域に寄り添った対応をしていただくよう要望する。

農業・道路・河川 課題解決に全力

待たれる食肉センター再編整備



自席から再質問・要望する實川隆県議

自給飼料の増産

實川議員 飼料価格は、令和4年12月時点で2年前の1・5倍にまで上昇し、畜産農家は大変疲弊している。価格が下がると気配は微塵もなく、このままでは廃業を余儀なくされる農家も出て、農業産出額の約3割を占める本県の畜産は、危機的な状況になる、と危惧している。

そこで、畜産農家と耕種農家が連携し、地域一丸となつて自給飼料の生産拡大への取組を増やすことが重要だと考えるが、県は自給飼料の増産に向け、耕畜連携にどのように取り組んでいるのか。

知事 自給飼料の生産を拡大し、畜産農家が安定的に飼料を確保するためには、主食用米から、他の品目の転換を進めている耕種農家との連携を強化していくことが重要である。

このため県では、毎年度、自給飼料の購入を希望する畜産農家の需要量を調査

し、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が

あり、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が

あり、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が

あり、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が

あり、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が

あり、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が

あり、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が

あり、その結果を耕種農家の生産状況を把握している市町村に提供することで、マッチング支援を行っています。

更に、酪農の盛んな安房地域において、地域内での長期かつ安定的な自給飼料の供給体制の確立を目指す、本年度、耕畜連携連絡会議を開催したところです。

県としては、これらの取組を総合的に展開するとともに、独自に自給飼料の計画的な生産と供給の調整を行う市町村の優良事例の情報を提供している。

山武市小松の県道バイパス 芝山町内の歩道整備も急げ

県道飯岡宮線バイパス

實川議員 県道飯岡宮線は、九十九里ビーチラインとして親しまれ、観光振興や地域の活性化に大変重要な道路である。

しかし、幅員の狭小区間が点在し、観光バスなど大型車のすれ違いに困難な場所が